

# 早大生のための就活フロー

1年生

2年生

3年生以降

社会人

キャリアセンターの支援【各種セミナー・イベント】【情報提供】【個別相談】 進路、将来への悩み、ESチェック、面接練習など（全学年、通年）

就活準備はいつから？

就活で締切が設定されるイベントは、インターン申込み、会社説明会、ES提出です。  
例：ES提出は、マスコミや外資コンサルなら3年生の11月頃、政府指針遵守企業ならば3年生3月以降、ベンチャー企業なら通年  
自分の受けた業界や企業に合わせ逆算して就活をスタートさせてください。  
決まっていない人、分からない人は、キャリアセンターの個別相談を利用するか、早期の「就活スタート講座」を受講してください。

就活に向けた準備を始める  
就活について正しい知識を得る

テスト対策を行う

主な行動

“学修×経験”を繰り返し、成長しながら自己理解を深める

自己分析を繰り返す

就活で「自己分析が重要」と言われる理由

自己分析でのアウトプットとなる“学チカ”“自己の価値観”“自己の強み・弱み”が、その後の志望企業の絞りこみやESの記載内容、面接での質問内容へ直結するため。  
また、1回やって終わりではなく、就活中も繰り返し見直し、社会人になってからもアップデートを繰り返し、自身のキャリアを考える際の礎となっていくものだからです。

自己分析を行う

学生時代チカラをいれたこと  
自己の価値観  
自己の強み・弱み

主観

客観

input

output

自己分析のインプットは、これまでの学生生活で蓄積した“学修×経験”に起因します

業界・企業・職種研究を行う  
広く見てから、絞る

志望する企業・団体が決まる

input

input

output

志望動機

- 書籍や就活サイト（学内外）で調べる
- 周囲の人に聞く
- OB・OG訪問をする
- 学内外のセミナー、イベントに参加する
- インターン、学内合説、会社説明会に参加する 等

ESを提出する

主な記載内容

- ① 学チカ
- ② 自己PR
- ③ 志望動機

面接を受ける

主な質問内容

- ① 学チカ
- ② 自己PR
- ③ 志望動機

【本選考(例)】

テストを受ける

GDを受ける

働く

内々定をいただく

学修（基盤教育、専門教育、学外、…）

自己成長 多様性の理解

経験（サークル、部活動、留学、ボランティア、インターンシップ、アルバイト、…）

生涯学習